

平成27年度那珂市外部評価結果を踏まえた市の対応方針について

効果的で効率的な行財政改革を推進するとともに、市職員の意識改革・資質向上を図ることを目的として、去る平成27年10月17日（土）に市民判定人方式による外部評価委員会を公開により実施いたしました。

判定結果を受け、市長を本部長とする行政評価推進本部会議において、外部評価委員会の議論及び判定の内訳を十分踏まえ、今後の事業の方向性について検討いたしました。この方向性をもとに、平成28年度以降の予算案の編成作業を進めてまいります。

番号	担当課	事業名	外部評価結果	市の方針
1	政策企画課	デマンド交通運行事業	継続（見直し）	継続（見直し）
2	土木課	道路改良舗装事業	継続（見直し）	継続（見直し）
3	商工観光課	観光事務費及び団体補助事業		
		観光事務費	統廃合	継続（見直し）
		団体補助事業（市観光協会）	統廃合	継続（見直し）
4	生涯学習課	ふるさと教室開設事業	継続（見直し）	継続（見直し）
5	こども課	こども発達相談センター運営事業	継続（見直し）	継続（見直し）
6	防災課	自主防災組織育成事業	継続（見直し）	継続（見直し）

平成27年度那珂市外部評価 市の対応シート

担当課	政策企画課
-----	-------

番号	事業名	市民判定人判定						結果
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	
1	デマンド交通 運行事業	0	0	0	2	3	2	継続(見直し)
外部評価委員判定(参考)								
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果
		0	0	0	1	3	0	継続(見直し)

主な論点

- ・ デマンド交通に係る経費について
- ・ デマンド交通の利用状況について
- ・ 統廃合(見直し)の可能性について

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

- ・ 公共交通施策の中で、デマンド交通に係る(1人当たりの)経費が一番高くなっている。
- ・ 利用者の状況(移動距離や目的地)によっては、利用料(一律300円)の見直しも必要ではないか。
- ・ 市が実施している公共交通(福祉)施策(デマンド交通、コミュニティバス、タクシー利用助成)について、統廃合(見直し)の可能性はないのか。その際、コスト面・福祉的な面・地域のコミュニティなども考慮のうえ、判断する必要があるのではないか。



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の 方向性	継続(見直し)
------------	---------

- ・ 平成25年度から2年間の実証運行の結果を踏まえ、コミバスとデマンド交通の運行を開始、事業者とは2年間(平成28年度まで)の契約を締結しており、当面はこのまま事業を継続していきたいと考えております。
- ・ ただ、外部委員の指摘でもあったとおり、市の公共交通施策をデマンドだけで考えるのではなく、市が行う他の施策(コミバス・タクシー利用助成事業)も含めた中で調査・検討(対象者、運行方法、コスト・助成のあり方等)を行い、今後も持続可能な公共交通モードの一つとして維持していきたいと考えております。

具体的な取組み(見直し)内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

- ・ 高齢者・障がい担当課と連携し、事業の周知に努めるとともに、タクシー利用・デマンド交通について情報共有を図ります。
- ・ 市民ニーズを把握するため、平成28年度にアンケート調査を実施します(2,000人程度)。
- ・ アンケートの調査結果、及び、外部評価での指摘事項を踏まえ、地域公共交通会議を開催します。その結果、変更する必要が生じれば「デマンド交通運行事業計画」の見直しを行っていきます。

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

--

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

- ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

- ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。

平成27年度那珂市外部評価 市の対応シート

担当課	土木課
-----	-----

番号	事業名	市民判定人判定						結果
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	
2	道路改良舗装事業	0	0	0	0	5	2	継続(見直し)
外部評価委員判定 (参考)								
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果
		0	0	0	0	4	0	継続(見直し)

主な論点

<ul style="list-style-type: none"> 全体計画について 採択基準について 既採択路線の取扱いについて

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> 市民からの要望件数と、市として現実的に整備実施出来る件数とに差がある。 全体計画の策定が必要であると思われる。 採択基準のオープン化、ルール化が必要であると思われる。 既採択路線の見直しが必要であると思われる。
--



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の 方向性	継続(見直し)
------------	---------

<ul style="list-style-type: none"> 採択基準におけるルール化の必要性は認識しておりますが、自治会からの要望を尊重して進めたいと考えております。 整備実施路線については、那珂市総合計画実施計画に計上し、市内全体のバランスを考慮して計画的に整備を進めたいと考えております。

具体的な取組み(見直し)内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

<ul style="list-style-type: none"> 「那珂市道整備の進め方」を作成、公表し、道路整備を進めてまいります。
--

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

--

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

担当課	商工観光課
-----	-------

番号	事業名	市民判定人判定							
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果	
3	観光事務費及び団体補助 事業（市観光協会）	観光事務費	0	0	1	4	2	0	統廃合
		団体補助	0	0	1	3	2	1	統廃合
		外部評価委員判定（参考）							
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果	
		観光事務費	0	0	0	1	3	0	継続(見直し)
		団体補助	0	0	0	2	2	0	統廃合/継続(見直し)

主な論点

- 市と観光協会の役割分担はどのようになっているのか。
- 那珂市の観光は何を目標に行っているのか。
- 市と観光協会のホームページを統合した方が効率的な管理ができるのではないかな。

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

- 観光事務費と団体補助事業（観光協会）を統合して効率化を図るべきではないか。
- 市と観光協会が二重になっているホームページの観光部分を一本化してはどうか。
- 広域観光として近隣市町村との連携を強化すべきではないか。
- 市観光振興計画の中に、市民と一緒に市の魅力づくりに取り組むことを掲げている市町村は珍しい。



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の 方向性	継続(見直し)
------------	---------

- 市は観光振興計画により観光振興の方向性を示すとともに財政的な支援を行い、観光協会が観光キャンペーンなど PR 活動の中心的な役割を担っています。また、市は観光振興計画に掲げている目標を達成するために各種事業に取り組んでまいります。
- アクセス数の多い市ホームページからの観光協会ホームページへのリンク方法を再検討するとともに、観光協会ホームページの更新回数を増やしてまいります。
- 各種協議会と連携を図りながら、周遊型観光を行うための情報発信を行ってまいります。
- 観光協会の組織見直しについては、先進事例も含めて引き続き調査研究を行ってまいります。

具体的な取組み（見直し）内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

- 観光協会ホームページのパンフレット等のダウンロードページを充実させるとともに、市ホームページの観光部門から観光協会へのリンク方法についても先進事例を調査して、本年度末までに反映させてまいります。
- 平成28年度から「八重桜まつり」や「なかひまわりフェスティバル」の開催時期に近いイベント等に対して、ポスターやイベントチラシ等を提供するほか、各種団体との連携強化を図ってまいります。

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

- 観光協会は観光キャンペーンなどのPR活動の中心的な役割を担う団体として、市観光振興計画の中で位置付けております。
- 市民の参加や観光関連団体の活動も活発になってきており、将来的にはこれらの団体などの役割分担を行い、市職員の関与を減らし、独立した組織としていくためにも、現時点では現状の体制を維持していきたいと考えております。

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

- 観光客を増やすために、これからも観光協会と引き続き連携していきたい。(茨城県植物園)
- 観光協会の活動に期待しています。(茨城県植物園)
- 観光協会からの事業補助を増額してほしい。(観光ボランティアガイド那珂)

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

- 現時点では、特に意見を受けておりません。

担当課	生涯学習課
-----	-------

番号	事業名	市民判定人判定						結果
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	
4	ふるさと教室 開設事業	0	0	0	0	6	1	継続(見直し)
外部評価委員判定(参考)								
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果
		0	1	0	0	3	0	継続(見直し)

主な論点

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の目的について ・ 事業費について ・ 成果指標の見直し
--

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土愛とうたっているのに、活動が市外が多いのではないか ・ 事業費がかかりすぎているのではないか ・ 事業自体を外部団体にお願ひできないのか ・ 現在の成果指標では、成果を示すものではない



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の 方向性	継続(見直し)
------------	---------

<ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土愛を目的とする部分もあるので、活動に関して見直していくことが必要であると考えております。 ・ 事業費については、削減できる方法を検討してまいります。 ・ 事業自体を外部団体に委託するのは難しいものの、一つのプログラムでの活動の中でいままで以上に関係団体の協力を得ていきたいと考えております。 ・ 新たな成果指標を検討してまいります。

具体的な取組み(見直し)内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

<p>平成28年度より、下記のとおり見直します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内のできる活動を多く取り入れていきます。 ・ 事業費については、市内の活動を増やすことによるバス代の削減、ボランティアの人数を増やし、人件費の削減に努めていきます。 ・ これまで以上に、いろいろな団体・企業等に働きかけ、プログラムに取り入れていきます。 ・ 成果指標については、この教室を経験しどう変化したのか示せる質問をアンケートに加え、より良い成果指標を取り入れていきます。
--

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

--

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

平成27年度那珂市外部評価 市の対応シート

担当課	こども課
-----	------

番号	事業名	市民判定人判定						結果
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	
5	こども発達相談センター運営事業	0	0	0	0	4	3	継続(見直し)
外部評価委員判定(参考)								
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果
		0	0	0	0	0	4	継続(現状維持)

主な論点

<ul style="list-style-type: none"> 相談に対し、迅速な対応を行っているかどうかについて 職員の業務負担について
--

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> 発達相談の専門機関として、より発展を期待する事業である。 事業内容のPRを広げていくことも必要である。 療育環境の整備は速やかに行う必要があると思われる。



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の方向性	継続(見直し)
--------	---------

<ul style="list-style-type: none"> 設置して2年半の施設であり、人材の育成も含め発展途上の事業であると考えております。今後も市広報紙・ホームページによる事業のPRや専門職による相談の充実等を図りながら、現体制の中で事業内容の向上に努めてまいります。
--

具体的な取組み(見直し)内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

<ul style="list-style-type: none"> 外部研修機関の活用と併せて内部職員間での情報、意見交換を密にするなど、相談、療育等に携わる職員が多くの知識や技術を習得できる環境づくりをしております。 施設のパフレット等を出生時・1歳6か月児健診の際にすべての保護者に配布し周知を図ってきたところですが、当センターが実施する研修会や講演会などに保育所・幼稚園・子育て支援センター・子育てサークルへ参加の呼びかけを行い、また育児相談時などいろいろな機会をとらえPRを行ってまいります。 療育環境の整備については、優先度の高いものから順次改善を実施してまいります。

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

--

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、特に意見を受けておりません。
--

平成27年度那珂市外部評価 市の対応シート

担当課	防災課
-----	-----

番号	事業名	市民判定人判定						結果
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	
6	自主防災組織 育成事業	0	0	0	0	6	1	継続(見直し)
外部評価委員判定 (参考)								
		終了	廃止	休止	統廃合	継続 (見直し)	継続 (現状維持)	結果
		0	0	0	0	4	0	継続(見直し)

主な論点

- ・ 17の未結成地区の推進について
- ・ 自治会への補助金（出所が2つある）について
- ・ 防災マップの配布（自治会加入者のみ）について

外部評価委員・市民判定人からの主な指摘事項

- ・ 自治会に対する補助が市民自治組織支援事業と重なる部分があるのでは。
- ・ 防災マップは生命に係わるものであるため、市民の生命を守る市の立場としては、自治会未加入者に対しても配布すべきでは。



判定結果及び指摘事項に対する見解

今後の 方向性	継続(見直し)
------------	---------

- ・ 現在の自主防災組織育成事業補助は、結成時（1度のみ）における資機材整備のための補助金であり、継続補助で自治活動全般に使用できる市民自治組織支援事業(市民協働課)の交付金とは異なりますが、補助金の明確化を図るため見直しが必要であると考えております。
- ・ 現在、防災マップは各自治会で作成し配布をしているため、未加入者に対しては配布をしておりませんが、今後情報提供が必要であると考えております。

具体的な取組み（見直し）内容とその効果見込み・見直し手順・時期等

- ・ 未結成自治会に対して、複数自治会での結成も視野に、引き続き平成28年度中の結成に向けての推進を行います。
- ・ 結成後の自主防災組織の活動を支援するため、補助の対象となる活動を見直し、他の用途にも使用できる既存の市民自治組織支援事業の交付金との調整を図ったうえで、平成29年度以降は結成補助から運営補助に移行してまいります。
- ・ 防災マップについては、平成27年度中を目途に市のホームページに地図を掲載し、自治会未加入者も含め、広く情報提供を行います。

判定結果に沿った方向性と異なる場合には、その理由・課題等

外部評価後の、関係者・関係団体のかたからの意見等

- ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。

外部評価後の、一般の市民のかたからの意見等

- ・ 現時点では、特に意見を受けておりません。